※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | C4001 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 科目 | **基礎国語Ａ** | 単位数 | 1 |
|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | |
| 副教材等 | プレミアムカラー国語便覧（数研出版） | | |
| レポート | ３通 | | |
| 必要出席回数 | １回 | | |
| テスト | １回 | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、国語についての基礎的な内容を学習します。漢字や語句はもちろんのこと、評論や小説の読み方、古文・漢文の基本などを取り扱います。
基礎的な内容を取り扱う科目のためレポートは比較的易しいですが、繰り返し問題を解いたり副読本を読み込んだりして学びを深めていきましょう。

## ２　学習の到達目標

国語を的確に理解し、適切に表現するために必要な知識、技能を身につけるとともに、言語に対する関心を高め、言語感覚を磨き、国語の力の向上を図る。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 表現と理解に役立てるための音声や文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、基礎的な知識を身につけている。 | 自分の考えをまとめたり、深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くための基礎的な国語力を身につけている。<br><br>自分の考えを深めたり、発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな書物を的確に読み取ったり、読書に親しんだりするための基礎的な国語力を身につけている。 | 国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。 |

- 学習指導要領（第１章第７款の４）に則り、ラジオ・テレビ放送その他の多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の免除（面接指導の時間数のうち 10 分の６以内の時間数を免除）の制度を活用する。
- 学期末に５段階で評価する。

※令和４年度以降入学生用

## ４　学習の活動

| 範囲 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | ○漢字・ことわざ・慣用句<br>○現代文の基礎（評論）<br>○古文の基礎 | a:国語の学習に関する基礎的な事柄について理解している。<br>　漢字や慣用句･ことわざ等の知識を身に付けている。<br><br>b[読]:文章の内容を正確に読み取ることができている。<br><br>c:副読本を用いて積極的にレポートに取り組んでいる。<br>　自身の学習を振り返り、学びを深めようとしている。 | レポート<br>テスト | レポート<br>テスト | レポート<br>スクーリング |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度